

もっとこの先、地域とともに。

2021年1月18日  
株式会社 愛知銀行

## 「ダイワファンドラップ」と「ダイワファンドラップオンライン」の取扱開始について ～大和証券と業務委託契約を締結～

株式会社愛知銀行（頭取 伊藤 行記）は、お客さまの多様なニーズに対応するため、大和証券株式会社（代表取締役社長 中田 誠司、以下「大和証券」）が提供する「ダイワファンドラップ」と「ダイワファンドラップオンライン」の取扱いを開始しましたのでお知らせいたします。

「ダイワファンドラップ」、「ダイワファンドラップオンライン」は、お客さまの投資目的や投資方針を確認させていただき、その結果に基づく運用スタイルのご提案、投資一任契約に基づいた運用の実行、運用状況の継続的なご報告など資産運用に関わるサービスを総合的に提供する商品です。

大和証券とは2020年12月4日に投資一任契約締結の媒介業務に関する業務委託契約を締結し、金融商品仲介業務における提携を開始しました。東海3県に本店がある地方銀行で「ダイワファンドラップ」と「ダイワファンドラップオンライン」を取扱いするのは当行が初となります。

### 記

#### 1. 取扱開始日

2021年1月18日（月）

#### 2. 「ダイワファンドラップ」、「ダイワファンドラップオンライン」について

ファンドラップとは、値動きの異なる複数の投資信託（ファンド）をひとつに包んで（ラッピングして）国際分散投資を行い、その運用管理を専門家に任せることのできる商品です。

「ダイワファンドラップ」はお客さまの投資目的や投資方針に沿った運用スタイルをお客さまとともに作り上げていきます。人生100年時代を迎え、専門家に任せて国際分散投資を行いたいお客さまのニーズにお応えいたします。

「ダイワファンドラップオンライン」はインターネットでのお取引専用商品であり、お客さま一人ひとりの将来設計に沿った「分散・長期・積立」の実践をロボ・アドバイザーがサポートします。少額から開始でき、気軽に資産形成を始めたいお客さまのニーズにお応えするとともに、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により強まっている非対面でお申込手続きを行いたいというお客さまのニーズにもお応えいたします。

**<商品概要>**

項目/商品名	ダイワファンドラップ	ダイワファンドラップオンライン
取引チャネル	取扱店窓口	インターネット
最低契約金額	300万円	1万円
契約期間	1年間(自動更新)	
契約の終了(解約)	毎営業日可(契約締結後3ヵ月は不可)	
リスク水準	安定・やや安定・バランス・やや積極・積極の5区分	より安定・安定・やや安定・バランス やや積極・積極・より積極の7区分
資産クラス	国内外株式、国内外債券、国内外REIT コモディティ、ヘッジファンド	国内外株式、国内外債券、国内外REIT (外国資産については為替ヘッジあり・なしを用意)
投資対象ファンド数	セレクトファンド:10本	インデックスファンド:9本
運用スタイル数	25種類	7種類
手数料等	資産評価額(契約金額)に応じた料率 最大1.54%(税込)	一律1.10%(税込)
	その他に、投資対象となる投資信託に関して運用管理費用(信託報酬)などの 間接的にご負担いただく費用がかかります	
運用報告	WEBサービス(日次) 運用報告書(四半期毎に送付・WEBでも確認可能)	WEBサービス(日次) 運用報告書 兼 取引残高報告書(電子交付のみ)
付帯サービス	定期受取サービス、寄付サービス	定期積立サービス(毎月1万円~)

※大和証券で「ダイワファンドラップ」、「ダイワファンドラップオンライン」をご契約されているお客さまは、当行での同一商品のお申込みはできません。

※お申込みにあたっては当行の預金口座をお持ちいただいていることが必要です。

**3. 取扱店**

(1)「ダイワファンドラップ」は、以下の13か店で取り扱います。

本店営業部 桜山支店 大曾根支店 今池支店 東郊通支店 港支店 昭和橋支店  
一宮支店 江南支店 小牧支店 春日井支店 豊橋支店 岡崎支店

(2)「ダイワファンドラップオンライン」は、当行のホームページからお申込みいただけます。

**「ダイワファンドラップ」「ダイワファンドラップオンライン」に関するご注意事項**

- ・「ダイワファンドラップ」(「ダイワファンドラップ」及び「ダイワファンドラップオンライン」の両方を含みます。以下同じ。)は、大和証券が提供する投資一任運用サービスであり、契約の相手方は大和証券となります。愛知銀行は投資一任運用サービスを行いません。
- ・愛知銀行は大和証券との契約に基づき、お客さまと大和証券との間で締結される投資一任契約の媒介を行ない、運用資産の管理・運用は大和証券が行ないます。
- ・「ダイワファンドラップ」投資一任契約にはクーリング・オフ制度は適用されません。
- ・「ダイワファンドラップ」は預金とは異なり、預金保険制度の対象ではありません。

**「ダイワファンドラップ」のお取引にあたっての手数料等およびリスクについて(登録金融機関による金融商品仲介口座用)****＜手数料等の諸費用について＞**

- ・「ダイワファンドラップ」にてお客さまにお支払いいただく費用は、契約資産の時価評価額に対して最大 1.54% (年率・税込) となります。
- ・その他に、投資対象となる投資信託に関して運用管理費用 (信託報酬) などの間接的にご負担いただく費用がかかりますが、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは投資信託説明書 (交付目論見書) をご確認ください。

**＜ご投資にあたってのリスク等＞**

- ・投資一任契約とは、当事者の一方が相手方から、金融商品の価値等の分析に基づく投資判断の全部または一部を一任されるとともに、当該投資判断に基づき当該相手方のための投資を行なうのに必要な権限を委任されることを内容とする契約です。
- ・「ダイワファンドラップ」は、投資一任契約に基づきダイワファンドラップ専用投資信託に係る受益証券を対象とした投資運用を行なう取引です。そのため、運用成績はダイワファンドラップ専用投資信託の価格変動に応じて変化します。したがって、契約資産の額 (元本) が保証されるものではなく、これを割込むことがあります。また、運用による損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。
- ・投資対象となる投資信託は、主として、国内外の株式、債券、リート (REIT)、コモディティ (商品先物取引等)、株式先物等派生商品、およびこれらを実質的な投資対象とする複数の投資信託証券等に投資しますので、その基準価額はこれら実質的な投資対象の価格などに応じて大きく変動します。なお、これら実質的な投資対象のうち外貨建資産に関しては為替リスクが存在します。当該外貨の為替レートが円高方向に進んだ場合には、円ベースでの価格下落要因となり、投資元本を割込むことがあります。「為替ヘッジあり」は、為替ヘッジを行ないませんが、影響をすべて排除できるわけではありません。また、為替ヘッジに伴うコストが発生します。「為替ヘッジなし」は、為替ヘッジを行なわないので、為替レートの変動の影響を直接受けます。

**＜ご投資にあたっての留意点＞**

- ・お客さまに「ダイワファンドラップ」による運用をご提案する際に「契約締結前交付書面」をお渡ししますので、お申込み前によくお読みください。
- ・「ダイワファンドラップ」をお申込みの際には、「ダイワファンドラップ投資一任契約書 (兼 契約締結時交付書面)」または「ダイワファンドラップオンライン投資一任契約書 (兼 契約締結時交付書面)」、「ダイワファンドラップ口座約款」、「ダイワファンドラップサービス約款」または「ダイワファンドラップオンラインサービス約款」等で契約内容をご確認ください。

商 号：株式会社愛知銀行  
登録金融機関：東海財務局長 (登金) 第 1 2 号  
加入協会：日本証券業協会

以 上